

新型コロナウイルス感染拡大防止へのお願い

本学では、これまでのみなさんの努力の成果を安心して最大限発揮できるように、試験場における新型コロナウイルスの感染予防策を講じ、受験生のみなさんを受け入れる準備を行っております。

その上で、看護職を目指す受験生のみなさんへ本学より、入学試験に向けての健康の自己管理や他の受験生に感染させないための試験日当日の対応などについてお願いがありますので、以下の内容を確認いただき、遵守くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためには、受験生一人ひとりの自覚ある行動が大変重要になってきます。看護職を目指す受験生のみなさん、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

①自主検温

試験日の7日前から、朝などに体温測定をし、体調の変化の有無を確認してください。

②医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

③受験できない方（欠席の連絡）

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方は受験できません。また、保健所等から濃厚接触者に該当するとされた方は、一定の要件を満たすことで受験できる場合があります。必ず、11月19日（金）の午前11時までに入試広報課にご連絡ください。

④試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め入試広報課にご連絡ください。

また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

症状の有無にかかわらず、各自マスク（不織布マスクを推奨します）を持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用してください。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話は極力控えてください。

※事情によりマスクの着用が困難な方は、11月19日（金）の午前11時までに入試広報課にご連絡ください。

⑤試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験会場で食堂の営業等を行わないため、昼食を持参し、試験場内（自席）で食事をおとりください。

⑥予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことをお勧めします。

⑦「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密の回避」などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

⑧新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができますのでご活用ください。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではありませんのでご注意ください。

※保護者控室は準備いたしません。ご了承ください。

なお、特別な事情で付き添い等の必要がある場合は、11月19日（金）午前11時までに入試広報課にご連絡ください。

【連絡先】

日本赤十字九州国際看護大学 入試広報課 TEL0940-35-7008